

# わたしの 妊娠報告書

記載日 23年5月31日

おめでた宣言日	23年 5月
年齢 ( 29 ) 歳	平成 ( 16 ) 年 ( 5 ) 月 結婚
私は ( 顕微授精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	アスピア ( / ) 年 ( 0 ) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 ( 体外受精、初期胚移植 )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( / ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( 2 ) 回	

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

特にこれといってしていることはありませんが、冷え症なので"移植の時にカイロ等の使用でできるだけ身体を温かく保つようにはしていました。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療に至るまでの苦勞話し

### 治療内容

他院で約1年半の間体外受精を行い、初期胚移植を行って治療を7回行いました。ASKAにその後転院し、中山先生との話し合いで再度体外受精を1度行いました。その後、顕微鏡受精を行い、受精卵は胚盤胞で育て頂き2回目で妊娠することができました。

### その他 (通院・治療費・家族など)

家族は協力的でした。夜診で受診する日は3才の子供を私の父母が面倒がってくれました。夫も私の受診で遅くなる日は、早く帰ってきてくれて家事、育児を手伝ってくれました。通院は片道1時間～1時間半かかりました。私にとっては苦痛ではなかったです。

先の見えない不安、ゴールの見えないせり、葛藤があると思います。

私は今回2人目の妊娠が、1人目、2人目と治療によって授けられた命です。治療中は、あせり落ち込んだりしましたが、リラックスする時間を作ったり、できるだけ前向きにポジティブになるように心がけていました。時々見返しながら、あまり自分を責めずに前向きに治療に望んでほしいと思います。

## スタッフへの意見

中山先生はじめ、スタッフの方々 本当にありがとうございました。

充分に説明を行って頂きながらの治療でしたので不安はほとんどありませんでした。一歩者になって居かましてくれたり喜んで頂いたりと、看護師の方々の細やかな配慮に感謝しています。